



<http://www.kurashiki-oky.ed.jp/school/turahigashi-e/>

人権旬間（校内人権旬間）

6月7日から18日まで「人権旬間」が行われました。毎年6月と12月に2回行われる取り組みです。みんなが笑顔で楽しい学校生活を送ることができるように、友だちの良いところを見付けたり、言葉遣いや行動を振り返ったりすることでよりよい行動を実践していくものです。

7日の朝礼では「IMARU」さんのお話をしました。“人はこの世に存在することがすばらしいことであり、一人ひとり、すべての命が大切な命”というお話です。

時間の関係で伝えきれなかったことですが、“さんまさんが一番大切な言葉を娘に送ったように、すべての人の名前は、家族・親の思いが込められた大切な大切なもの”ということを通じてすべての人が分かってくれたら、名前をもじって悪口を言うなどありえないはずです。

お子さんの名前に込めたお家の方の想いを子どもたちに伝える一つの機会にしていだければと思います。



人権旬間ではさまざまな取り組みが行われました。

あじさいに模したよいこと見つけの人権の花をクラスごとに掲示したり、人権標語やポスターをかいいたりしました。

また、人権に関する図書の紹介や司書の小林先生による読み聞かせもありました。先生とお話する時間の教育相談などを行いました。これらの取り組みがよりよい友だち関係づくりに生かされるといいなと思います。

